



2021年5月28日 (R3-002)

地方独立行政法人 岩手県工業技術センター

## 令和3年度（公社）日本鑄造工学会技術賞を受賞しました。

（地独）岩手県工業技術センター（理事長 木村 卓也）と株式会社小西鑄造（代表取締役 小西 信夫）との共同研究成果により「令和3年度（公社）日本鑄造工学会技術賞」を受賞しました。

ポンプ用インペラなどの形状が複雑な回転体は切削加工での製造が難しく、砂型による鑄造法で作られています。鑄造用の砂型は木型を利用して作るのが一般的ですが、近年インペラなどはCAE解析によって設計されるため、より複雑な形状を持つようになり、木型での対応が難しくなっています。そこで、岩手県工業技術センターと小西鑄造では、5軸マシニングセンタを用いた高度な切削加工技術により、これまでになく、複雑形状を持つ鑄物用砂型を製造する技術を確立しました。



開発技術で鑄造した試作品

平成28年から切削鑄型による鑄造品の製造技術の開発・改良を重ね、2件の特許登録、切削鑄型を用いた鑄造工場の木型レス化や夜間運転による生産性向上、鑄造技術の若手技能員への伝承推進など、鑄造工業界の活性化に貢献した功績が認められました。

受賞名	令和3年度（公社）日本鑄造工学会技術賞
技術の名称	5軸マシニングセンタを用いた自硬性砂ブロックからの切削加工による砂型の製作
受賞者	小西 英理子（株式会社 小西鑄造） 小西 信夫（株式会社 小西鑄造） 飯村 崇（地方独立行政法人岩手県工業技術センター）
表彰日	日時：令和3年5月22日（土） 会場：オンライン



### 【日本鑄造工学会技術賞とは】

この賞は、鑄造に関する材料、生産技術、設備などにおいて、独創的な開発を行った者に授与されるもの。

この内容へのお問い合わせ先

担当：素形材プロセス技術部 飯村 崇